



月潟中学校 学校だより

翔舞

第12号

令和5年1月16日
発行
新潟市立月潟中学校

新潟市南区月潟740

新年もよろしくお願
いします



3年



2年



1年

表の写真は、1月10日に行った書き初め大会後の集合写真です。新年にかける各自の思いを漢字一文字もしくは二文字で書いたものです。「一年の計は元旦にあり」といいます。心新たに、年の初めに立てた思いを大切に、有言実行を心がけ、充実した一年を過ごして欲しいと思います。

令和5年も、感染症拡大防止に努めながらの学校生活です。油断せず、感染防止対策を徹底していきましょう。その中で工夫しながら、学校の諸活動を進め、実りあるものにしていきましょう。

保護者・地域の皆様、去年はたくさんのご支援ご協力をありがとうございました。本年も引き続き、よろしく願い致します。

全校道徳

1月13日に全校一斉で道徳の授業を行いました。アニメ「めぐみ」を視聴し、感想を記入発表しました。月潟中では、拉致問題について、毎年、道徳の授業で繰り返し学習しています。大きな人権問題として、決して風化させないことが大切と考えます。生徒の感想を紹介します。

- ・ 拉致問題を解決するために、自分ができることがあるなら積極的に行っていきたい。何もできなくとも、このようなことがあったことを思い出したり、今日学んだことを家族や周りに知らせたりすることだけでもやっていきたい。(3年 Y)
- ・ 自分のことを思ってくれる両親は、とても大切だから、毎日話すようにしたいと思った。(3年 Y)
- ・ 日常生活がどれだけ恵まれているか改めて感じた。それを踏まえ、家族との時間を大切にしていきたい。(3年 N)
- ・ 今まで、ほとんど、自分のことしか考えることができなかった。これからは、周りの人々に感謝しなければならないと思う。(3年 S)
- ・ 同じルーティーンが毎日続くことが当たり前になっているので、一日一日を大切に生きていこうと思った。(2年 S)
- ・ たまに委員会や部活で帰りが遅くなり、親が心配することがあった。自分では「そんなに心配しなくとも」と思うときがあるが、拉致のようにいつ起こるかわからないこともあるので、日頃から、連絡を取ることが大事だと感じた。(2年 Y)
- ・ 私の親は、私を本当に大切にしてくれる人だ。今、思春期ということもあり、反抗してしまうこともあるけど、親を大切にしていきたいと思う。(2年 M)
- ・ 今まで、家族に感謝の気持ちをあまり伝えてこなかった。家族と楽しく過ごせるように、感謝したり、怒らないようにしたりしたいと思った。(1年 K)
- ・ 今日は拉致について学びました。両親は、こんなにも子どもを大切にしているのかと思った。これから、親に感謝していきたい。(1年 M)
- ・ 拉致は、自分には関係ないと思っていたけど、新潟で起きていて身近に感じた。警戒して過ごさなければいけないと思った。親を大切にしようと思った。(1年 A)



入賞おめでとう！

新潟県人権作文コンテスト	優良賞	1年 N
	〃	1年 T
南区家族ふれ愛川柳コンテスト	ユーモア賞	1年 N
	あたたかいで賞	1年 N

6月より療養中であつた石川哲也教諭が1月5日に、悪性腫瘍のため、永眠いたしました。生前のご厚情に感謝申し上げます。故人に成り代わりましてお礼申し上げます。

社会科の授業は、阿部悟講師が引き続き担当します。

学校ブログ随時更新中⇒

